

中高生への応援メッセージ

中新田高校の皆さんへ

加美警察署 警務課長 遊佐 晃子

警察は、皆さんの健やかな成長を願っており、そのためにも、皆さんが犯罪被害に遭ったり、巻き込まれたり、自らが罪を犯すことがないように、地域の皆様と一緒に防犯活動を推進しています。

加美警察署からは、中新田高校の皆さんが更に飛躍するためのメッセージとして、高校生が多くトラブルに巻き込まれているインターネット利用上の注意と、日頃から危険を回避するためのアドバイスをしたいと思います。

まず、インターネットを安全に利用するための合い言葉、「じょいふる」を守って下さい。

「じ」～自撮りしない、自分の画像を送らない

中学生や高校生が、ネットで知り合った相手に脅されたり、言葉巧みに言い含められ、自分の身体をスマートフォンなどで撮影して、その画像を相手に送ってしまうという被害が相次いでいます。

「よ」～夜はケータイ使わない

夜遅くまでスマートフォンをいじってばかりいると、すべきことが手につかなくなったり、睡眠時間が少なくなり次の日の体調や集中力に影響してしまいます。

「い」～いじわるを言わない、書き込まない

相手を傷つけるようなことを書き込むのは、絶対にやめましょう。相手がそれを見たら、どう思うでしょうか。逆に、自分が書き込まれたらどう感じるかを考えて下さい。

「ふ」～フィルタリングで自分を守ろう

フィルタリングは、親が制限する窮屈なシステムだと思っていないか。皆さんを、悪質なサイトから守るための大切なセキュリティです。

「る」～ルールを親子で話し合おう

「スマホは夜〇時まで」というように親子でルールを決めましょう。保護者の皆さんは、自分のお子さんがどんな使い方をしているか、しっかり確認して下さい。

そして、危険を回避するための方法は、「安全のために用心する」ことです。

外出する時は戸締まりをする、自転車に鍵をかける、荷物を置いたままにしない、という日常的事や、夜は遠回りになっても明るく人通りの多い安全な場所を歩く、挙動不審だと感じる人には近づかない、などのことに気をつけ、被害に遭ったり危険な状況になるリスクを低くする選択をするようにしましょう。

最後になりますが、大切なのは早めの相談です。困ったことがあったら、友達だけでなく両親や先生、そして加美警察署に相談して下さい。

警察では、いつでもあなたの相談を聞き、一緒に改善策を考えていきます。皆さんが、自分らしく輝いて前に進むことが出来るよう、応援しています。